

年度 2009 学期 後期	曜日・校時	火・3	火・4	必修選択	必修	単位数	1
授業科目/(英語名)	中国語Ⅳ (ChineseⅣ)						
対象年次	2年次	講義形態	講義	教室			
対象学生(クラス等)	火・3:2T二、火・4:2T四			科目分類	外国語科目(中国語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスパワー 担当教員:陳 振華/ Eメールアドレス: chzh@hotmai.com/ 研究室:非常勤講師控室/ TEL:080-3224-9558/ オフィスパワー:16:00~18:00							
担当教員(オムニバス科目等)							
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい:中国語の単語や文法などを更に習得するほかに、中国語の複合文や助動詞の使い方など習得し、少し難しい中国語が読める、また、中国語の日常生活についての会話を流暢に出来るレベルに達する。 授業方法:テキストには新出単語と関連単語が多くて、授業の前に予習、暗記しなければ、授業は進められないので、ちゃんと予習してください、また文法と本文も予習する必要がある。語学の勉強には文法を理解する以外、主に実際のトレーニングをする、従って、この授業は習った語句、文法を活用できるように、その場で中国語を作文させ、本文を繰り返して朗読する上で、本文を暗誦してもらおう。習った語句、文法を用いて、学生に中国語で日常会話をさせる。中国語の語学力を固めるために、時々小テストを行い、宿題もやってもらおう。 授業到達目標:この授業を通して、中国語の話す、聞く、書く、読むなどの総合的な中国語の基本語学力を養成し、中国語中級又は中国語検定試験の「四級」水準に達する。							
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 前期と同じテキストなので、中国語を学習することによって、複合文「一边……一边……、不但……而且……」など勉強して、基本的な複合文を身につけるようにする。また助動詞、結果補語と可能補語、使役文、二重目的語文などを習って、中国語の会話練習を更に増え、強化し、基本的な中国語を自由に使えるようにする。 第1回 第六課 兴趣 ポイント:結果補語、二重目的語文 第2回 第六課 兴趣 本文 練習問題 第3回 第七課 读书 ポイント:可能補語 第4回 第七課 读书 ポイント:接続詞“不但……而且……” 第5回 第七課 读书 本文 練習問題 第6回 復習 第7回 第八課 过年 ポイント:謙語文の“请” 使役文 比較文 第8回 第八課 过年 本文 練習問題 第9回 第九課 网上聊天儿 ポイント:“把”の構文 接続詞“要是” 第10回 第九課 网上聊天儿 本文 練習問題 第11回 第十課 短期留学 ポイント:複合文“一边……一边……”、“既……又……” 本文、練習コーナー 第12回 第十課 短期留学 複合文“因为……所以……”、疑問詞(名詞)+“都”/“也”、 第13回 第十課 助動詞“得” 本文 練習問題 閲読練習 第14回 復習 第15回 全授業の総括(試験含む)							
“着”キーワード							
教科書・教材・参考書	『実用中国語10課2』 劉 愛莉 連 清吉 高 季文 王 桂紅 著 (白帝社)						
成績評価の方法・基準等	授業への参加状況と平素の学習態度 20%、宿題と小テスト 20%、定期試験 60%						
受講要件(履修条件)	履修上の注意:単位を取得するのは定期試験、宿題と小テストの成績の次第だけではない、出席も見るので、無断欠席しないでください。						
本科目の位置づけ/学習・教育目標							
備考(準備学習等)							